

令和6年7月2日
物流・自動車局
安全政策課

トラックにおけるデジタコの普及目標及び普及策等について議論します ～第2回「物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会」～

第2回「物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会」を下記のとおり開催しデジタコの普及目標及び普及策等について議論します。

「物流革新に向けた政策パッケージ（2023年6月2日、我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議）」において、「トラック事業者の運行管理の高度化により輸送の安全確保を図るため、デジタル式運行記録計（以下「デジタコ」という。）について、将来的な義務づけも視野に入れつつ強力な普及促進を図る」とされており、「2024年問題」による物流の停滞を回避するためには、DX等による物流の効率化・生産性向上を図る」観点からもデジタコの活用が重要となっています。

このような状況を踏まえ、令和6年2月、第1回「物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会」を開催しトラックにおけるデジタコの強力な普及促進を図るための方策を検討したところ、第2回検討会では、デジタコの普及目標及び普及策等について議論いたします。

記

1. 日時：令和6年7月4日（木）10：00～12：00
2. 場所：中央合同庁舎3号館3階運輸安全監理官会議室
3. 議題：デジタコに係るアンケート結果について
小規模運送事業者におけるデジタコの活用について
デジタコの普及目標及び普及策について
4. 出席者：別紙のとおり
5. 取材等：会議は傍聴不可ですが、冒頭挨拶（住友 一仁 官房審議官（物流・自動車）及び座長）のみ撮影可能です。撮影を希望される方は、7月3日（水）18時までに以下の送付先に名刺のスキャンデータ（メールアドレス・電話番号が分かるもの）を添付のうえ、ご連絡ください（会議室収容人数の関係から、各社1名までに限定させていただきます）。

【送付先】 mlit_kentoukai_dejitako_fy2024★nri.co.jp

※ 「★」を「@」に置き換えてください。

※ 取材申し込み時のメール件名は以下のとおりとしてください。

【物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会・取材申込】 ●●社

※ 資料については、後日、以下の国土交通省ウェブサイトに掲載します。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000160.html

【お問合せ先】 代表 03-5253-8111

物流・自動車局 安全政策課

宮坂・加山（内線 41613, 41615）直通 03-5253-8565

物流革新に向けたデジタル式運行記録計の普及促進に関する検討会

委員名簿

(委員)

伊藤 昌毅 東京大学大学院情報理工学系研究科附属ソーシャル ICT 研究センター 准教授
酒井 一博 公益財団法人大原記念労働科学研究所 主管研究員
永井 正夫 東京農工大学スマートモビリティ研究拠点・研究顧問 名誉教授 工学博士
林 則光 一般社団法人日本自動車工業会 大型車部会長
真鍋 陽平 一般社団法人日本自動車部品工業会 運行記録計部会長
森本 勝也 公益社団法人全日本トラック協会 交通対策委員会副委員長

(オブザーバー)

稲田 浩二 公益社団法人日本バス協会 常務理事
齋藤 晃 公益社団法人全日本トラック協会 交通・環境部長
吉村 幸治 一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会 業務部長

(五十音順、敬称略)